

介護施設の労働災害防止に取り組みましょう 転倒・腰痛等の「行動災害」が多発しています！

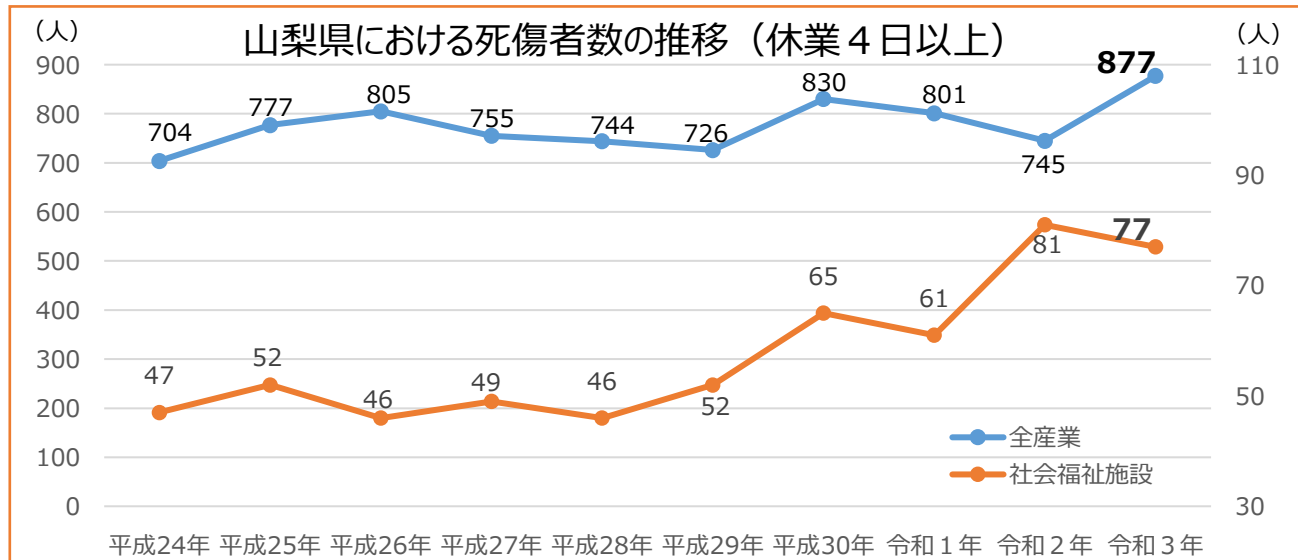
介護施設において、転倒や腰痛等の「行動災害」が多発しています。

県内の介護施設の労働災害の約 7 割を占めている、転倒災害・腰痛災害の防止に取り組みましょう。

1 山梨県における労働災害の概況

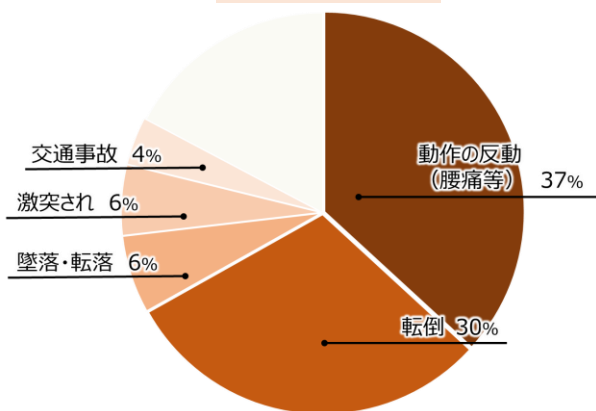
県内の全産業における死傷者数は、昭和35年（1960年）の3,856人をピークに減少傾向が続いていますが、近年は増減を繰り返しており、令和3年（2021年）は、過去10年間で最多の877人となりました。

また、**介護施設を含む社会福祉施設**の死傷者数は**増加傾向**にあり、近年は60～80人で推移しています。



2 社会福祉施設（介護施設を含む）における労働災害の発生状況

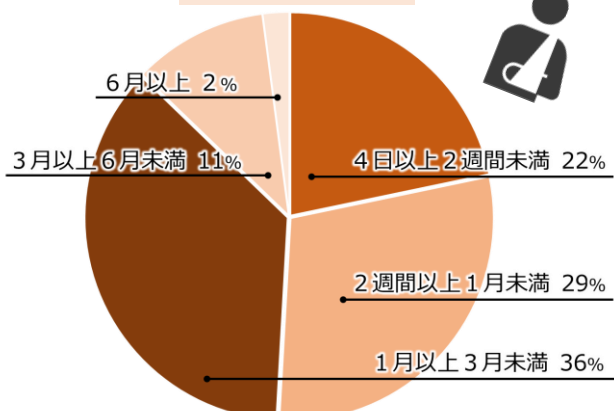
事故の型別



過去5年の社会福祉施設の労働災害の発生状況を事故の型別にみると、「腰痛」等の「動作の反動」が**最も多く**、次いで「転倒」となっています。

社会福祉施設は、「転倒」「腰痛」といった**行動災害が約7割**を占めています。

休業日数別



労働災害により休業した日数別にみると、「1月以上3月未満」が最も多く、**約半数が休業1月以上**となっています。

転倒・腰痛等の行動災害は軽く済むイメージがありますが、実際には**骨折等を伴う重篤な災害**も多く発生しています。

3 労働災害の発生事例

● 転倒

どこで	何をしていて	何が原因で (何がきっかけで)	いかにして	どうなった	ケガの程度 休業日数
施設内	居室から居室へと移動中	血圧計などを持っていた	足がもつれた	転んだ	肋骨骨折・膝を打撲し 3月休業した
施設内	床のモップ掛けの最中、コールがあり部屋に向かおうとした	床が濡れていた	滑った	転んだ	足首を骨折し 2月休業した
居室内	ベッドの布団を整頓していた	ベッドの脚部	足を引っかけた	転んだ	大腿骨を骨折し 2月休業した
デイサービス中	利用者宅内を移動中	部屋と部屋の段差	躓いた	転んだ	足の親指を骨折し 2月休業した



● 腰痛

施設内 (トイレ)	トイレ介助をしていた	入居者が立ち上がる際に体勢が崩れそうになったのでとっさに抱きかかえた		腰を痛めた	背筋損傷により 4日間休業した
施設内 (浴室)	入浴の介助をしていた	利用者が急に立ち上がったため、手助けのために体を支えた		腰を痛めた	急性腰痛により 20日休業した
デイサービス中	車いすに乗った利用者を2人で介助して玄関から降ろしていた	前輪側を支えていた介助者が前かがみの体勢になった		腰を痛めた	急性腰痛により 1週間休業した



利用者・職員の 転倒・腰痛のない施設づくりのため 下記の対策に取り組みましょう

作業場所の 整理整頓



作業場所の 清掃



毎日の運動



危険箇所の 見える化



手すりの 設置



滑りにくい 靴の着用



持ち物の 制限



一人介助の 禁止



ノーリフトケアの 推進



介護施設における腰痛予防対策の実施は、介護報酬の加算要件の一つになっています！詳しくはこちらをチェック！



介護労働者が安心して働くために

整理・整頓 清掃・清潔

見た目にきれいなだけでなく、つまづいたり転んだりすることも減りました



厚生労働省のホームページで4S（整理・整頓・清掃・清潔）の方法を公開しています。



危険の見える化

危険の原因が誰から見てもわかるので、事故やケガが減りました



厚生労働省ホームページで「職場の危険の見える化（社会福祉施設）実践マニュアル」をご覧ください。



設備の改善

滑らず蒸れない靴のおかげで快適！

歩きやすい！

安心して
支えられる



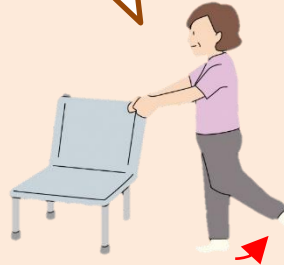
職場環境の改善等のために、エイジフレンドリー補助金をご活用ください。



転倒・腰痛 予防体操

足を前に

足を後ろに



YouTubeで、転倒・腰痛の予防に役立つ「いきいき健康体操」をご覧ください。



山梨県介護施設SAFE協議会は、構成員による連携した取組として、行動災害防止の予防に係る啓発資料等の作成等により、安全衛生管理の好事例等を山梨県内の事業場に水平展開しています。

山梨県介護施設SAFE協議会構成員：山梨労働局労働基準部健康安全課・山梨労働局職業安定部職業安定課・山梨県福祉保健部健康長寿推進課・山梨県老人福祉施設協議会・全国健康保険協会山梨支部・山梨県損害保険代理業協会・株式会社やさしい手甲府